

農林水産部 森林・林業局 森林整備課

県内の2グループが「企業の森」事業に参画！ セイカグループ及び株式会社紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合～

県内から新たにセイカグループと株式会社紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合グループそれぞれが「企業の森」事業に参加する事を決定しました。今回の取り組みは、両グループとも日高郡日高川町域内の隣接する森林において、「セイカの森」「紀陽の森」としてそれぞれ森林保全活動を行い、活動を通じ地元との交流だけでなく、グループ同士の交流も深まるものと思われまます。県内で大きく活躍されている両グループが「企業の森」事業に参加されることにより、県内の企業・団体にも、森林保全に対する意識が高まり、本県の森林を再生・保全する機運が高まっていくことと思われまます。

● セイカグループの取り組み概要

事業地	日高郡日高川町愛川地内（民有地） 地図
面積と現況	約1.2ha
事業計画	<p>環境保全のための広葉樹植栽及び育林を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽樹種及び本数 約3,000本 コナラ、ヤマザクラ、ハウノキ、トチノキ、シバグリ 等の広葉樹 ・ 植栽や下草刈り等は社員や家族が現地を訪問し、作業に取り組む。
事業目的及び効果	<p>環境問題を経営の重要課題として位置づけ、地域における環境改善・社会貢献活動に取り組んでおり、その活動の一環として森林保全活動として実施する。自然の大切さや地球環境問題に対する意識高揚を図る。社員相互、社員とその家族、地域との「交流・憩いの場」としての活用を通じ、自然体験活動による心身のリフレッシュを図る。</p>

● (株)紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合の取り組み概要

事業地	日高郡日高川町愛川地内（民有地） 地図
面積と現況	約1.3ha
事業計画	<p>環境保全のための広葉樹植栽及び育林を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽樹種及び本数 3カ年で約3,300本 コナラ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、ミズメ、キハダ 等の広葉樹 ・ 植栽や下草刈り等は紀陽銀行及び紀陽銀行従業員組合のボランティア活動として、役職員やその家族が現地を訪問し、作業に取り組む。
事業目的及び効果	<p>「紀陽銀行環境方針」に則り、環境関連金融商品の提供や地域の環境美化活動への参加等環境保全に向けた活動を行っており、その一環として森林保全活動を実施する。森林保全活動を通じ、紀陽銀行が拠点を置く、地域に密着した「環境保全」に取り組むことにより、地域に対する謝意を表す。植栽、下草刈りに取り組むなかで、地域の方々との交流を深める。</p>

● 森林保全・管理協定の締結！

日時	平成18年1月16日(月) 11:30～
----	----------------------

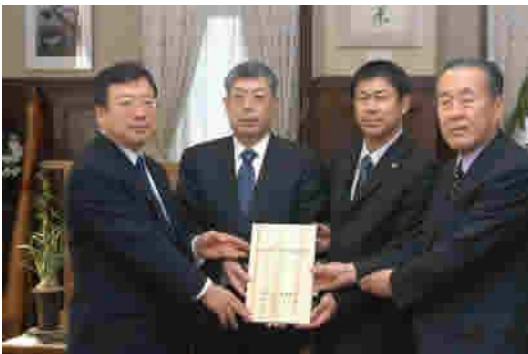
場 所	県 庁 知 事 室
出 席 者	<p>【セイカグループ】 セイカ株式会社 竹田代表取締役、中林理事 総務部長</p> <p>【株式会社紀陽銀行】 片山取締役頭取</p> <p>【紀陽銀行従業員組合】 阿田木中央執行委員長</p> <p>【和歌山県】 木村知事、西岡農林水産部長 舟尾緑の雇用推進局長 田中日高振興局農林水産振興部長</p> <p>【日高川町】 笹町長</p> <p>【土地所有者】 小早川 眞 氏</p> <p>【美山村森林組合】 寒川代表理事組合長</p>

この調印式の中で、木村知事は「日高川町は、和歌山県でも有数の地域興し活動がさかんな地域で、そのような地域で「企業の森」活動が広まっていくことは非常に喜ばしいことです。今回、和歌山県の超優良企業の2社が参画して下さることは、大いに特筆すべきことです。」と話しました。

◎ 協定書調印式の模様



左から、木村知事、竹田代表取締役(セイカ(株))、笹町長



左から、木村知事、片山取締役頭取((株)紀陽銀行)、
阿田木中央執行委員長(紀陽銀行従業員組合)、笹町長
○「企業の森」ページに戻る

[このページ上部に戻る↑](#)

このページに関するお問い合わせは

和歌山県農林水産部森林・林業局森林整備課 【[フロアマップ](#)】

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 【[地図](#)】

TEL:073-441-2982 FAX:073-432-5850 メール:kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

[サイトポリシー](#) [リンク・著作権について](#)

Copyright © Wakayama Prefecture. All Rights Reserved.